

3類型	鉱工業品	番号	8 - 26 - 012
地域資源名	泥染め	認定日	平成26年10月15日
地域	鹿児島県奄美市ほか	所管省庁	経済産業省

事業名：大島紬の泥染め技術を活用した「泥染めヨガウェア」の開発と販路開拓

会社名：株式会社アマミファッション研究所 所在地：鹿児島県奄美市名瀬朝戸269-3
 連絡先：TEL:0997-54-9181
 FAX:0997-54-9182 HP:<http://www.luc-group.co.jp/fashion/>

事業概要(新たな活用の視点)

大島紬の生産工程において、テーチ木(車輪梅)を煮出した煎液で糸を揉み、自然の泥田で媒染を行う工程を繰り返すのが「泥染め」である。奄美特有の泥の粒子は細かく角がないため、糸を傷めない。テーチ木のタンニンと泥の中の鉄分が反応し、化学染料では出せない深く自然な黒褐色に染め上げることが可能となる。その泥染め技術・工程を機械化することにより、独特の風合いや光沢のある「泥染めヨガウェア」を開発し、販路開拓に取り組む。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

化学染料を使用せず、多様な植物色素を用いた泥染め工程を機械化したことで、自然の泥田に生地を投入せずに、多色展開可能な泥染めが可能となった。結果、低コストで高染色品質の商品が誕生した。洗濯や汗、日光による色落ちも少ない。また、肌の老化原因となる活性酸素の除去能力が、通常の化学染料使用品に比べて約8倍高い。

市場性

日本でのヨガ文化は圧倒的に若い女性とその担い手となっており、ヨガ人口は、スピリチュアリズムへの関心の高まりを反映して100万人を既に超え、ヨガ関連潜在市場規模は4,000億円を超えると推計されている。また、働く女性への調査では、この1年間に経験した習い事の2位にヨガが入っており、ヨガ用ウェアへの関心も高まっている。天然染色でかつ体を締め付けにくいソフトストレッチ素材を用いた本商品の市場性は高いと思われる。

販路

自社で運営しているネットショップを活用することから着手し、既存の肌着販売ルートであるカタログ通販事業者向け販路や奄美大島観光客向けの土産品市場を開拓する。また、ヨガ専門ショップとの代理店契約を増やしつつ、スポーツ衣料品量販店への販売ルートを開拓し、ヨガ愛好家にとどまらず、広く一般消費者市場も開拓する。

地域資源における関係事業者との連携

大島紬生産は最盛時の2%の水準にまで落ち込んでいるため、泥染技術の継承者が少なくなり、泥染技術が消滅しかねない状況にあるが、その技術を機械化・自動化しトレンドなウェアに応用することで継承可能となる。また、世界自然遺産登録を目指している奄美地域のイメージアップに貢献できる。



キャミソール

ラグランTシャツ

レギンス